

年

組

番

氏名

次の文の――線を引いた漢字の読み方を、下のに書きましょう。

- ① この川で魚つりをするには許可がある。
- ② 日本とアメリカで貿易をする。
- ③ 地球温暖化の原因は二酸化炭素だ。
- ④ この道は自動車の往来が激しい。
- ⑤ 試験の前に精神を集中させる。
- ⑥ この件には疑いの余地はない。
- ⑦ 友達と学級新聞の編集をする。
- ⑧ 創作した物語に仮題をつける。
- ⑨ この機械は世紀の大発明だ。
- ⑩ この間読んだ本の感想を述べる。

【解答】

漢字を読む①

五年

年

組

番

氏名

次の文の――線を引いた漢字の読み方を、下の□に書きましょう。

① この川で魚つりをするには許可が**い**る。

きよか

② 日本とアメリカで貿易を**す**る。

ぼうえき

③ 地球温暖化の原因は二酸化炭素だ。

にさんかたんそ

④ この道は自動車の往來が激**し**い。

おうらい

⑤ 試験の前に精神を集中させ**る**。

せいしん

⑥ この件には疑**い**の余地はない。

よち

⑦ 友達と学級新聞の編**集**をする。

へんしゅう

⑧ 創作した物語に仮**題**をつける。

かだい

⑨ この機械は世**紀**の大発明だ。

せいき

⑩ この間読んだ本の感想を**述**べる。

の

年

組

番

氏名

次の文の――線を引いた漢字の読み方を、下のに書きましょう。

- ① 一昨日、千葉で暴風雨が観測された。
- ② 会社に損失が生じたことが判明した。
- ③ 千葉さんが家で留守番をする。
- ④ つばめは益鳥といわれている。
- ⑤ 警察が犯罪の捜査をする。
- ⑥ パティシエは人気のある職業だ。
- ⑦ こん虫採集をする。
- ⑧ 日本での綿花の栽培はわずかである。
- ⑨ ヒマワリが太陽に照らされている。
- ⑩ 働くだけでなく休息も必要である。

【解答】

漢字を読む②

五年

□年

□組

□番

氏名

□

次の文の——線を引いた漢字の読み方を、下の□に書きましょう。

- ① 一昨日、千葉で暴風雨が観測された。
ばうふうう
- ② 会社に損失が生じたことが判明した。
そんしつ
- ③ 千葉さんが家で留守番をする。
るすばん
- ④ つばめは益鳥といわれている。
えきちよう
- ⑤ 警察が犯罪の捜査をする。
はんざい
- ⑥ パティシエは人気のある職業だ。
しよくぎよう
- ⑦ こん虫採集をする。
さいしゆう
- ⑧ 日本での綿花の栽培はわずかである。
めんか
- ⑨ ヒマワリが太陽に照らされている。
て
- ⑩ 働くだけでなく休息も必要である。
ひつよう

年

組

番

氏名

次の文の――線を引いた漢字の読み方を、下のに書きましょう。

① 弟と七夕のかざりつけをする。

② 山の中に清水がわいていた。

③ 近くの河原でバーベキューをした。

④ 妹が遊園地で迷子になった。

⑤ 家の近くの八百屋で買い物をした。

⑥ 十二月二十日は母の誕生日だ。

⑦ 私わたしの母はいつも眼鏡をかけている。

⑧ ぼくの好きな果物はパイナップルだ。

⑨ 学校を欠席したのは二人だった。

⑩ 明日は日曜日で学校はお休みだ。

【解答】

漢字を読む③（特別な読み方をする漢字）

五年

年

組

番

氏名

次の文の——線を引いた漢字の読み方を、下の□に書きましょう。

① 弟と七タのかざりつけをする。

たなばた

② 山の中に清水がわいていた。

しみず

③ 近くの河原でバーベキューをした。

かわら

④ 妹が遊園地で迷子になった。

まいご

⑤ 家の近くの八百屋で買い物をした。

やおや

⑥ 十二月二十日は母の誕生日だ。

はつか

⑦ 私の母はいつも眼鏡をかけている。

めがね

⑧ ぼくの好きな果物はパイナップルだ。

くだもの

⑨ 学校を欠席したのは二人だった。

ふたり

⑩ 明日は日曜日で学校はお休みだ。

あす・あした

□ 年 □ 組 □ 番 氏名

□

次の文の——線を引いた部分を、漢字と送り仮名で、下の□に書きましょう。

① 冬の山に 雪が ふりつもる。

□

② 会社は この二年間 損失をかさねた。

□

③ 花だんに うつくしい 花がさいている。

□

④ 兄の 態度は とてもいさましい。

□

⑤ 作文で 行を あらためる。

□

⑥ あのときの 父の気持ちを たしかめたい。

□

⑦ この次は 新しい方法を こころみたい。

□

⑧ いやなたのみごとを はっきりと ことわる。

□

⑨ 試合に備えて 体力を 十分にやしなう。

□

⑩ パーティーに したい友人を 招く。

□

【解答】

漢字を書く①

五年

年

組

番

氏名

次の文の——線を引いた部分を、漢字と送り仮名で、下の□に書きましょう。

① 冬の山に 雪が ふりつもる。

積もる

② 会社は この二年間 損失をかさねた。

重ねた

③ 花だんに うつくしい 花がさいている。

美しい

④ 兄の 態度は とてもいさましい。

勇ましい

⑤ 作文で 行を あらためる。

改める

⑥ あのときの 父の気持ちを たしかめたい。

確かめたい

⑦ この次は 新しい方法を こころみたい。

試みたい

⑧ いやなただのみごとを はっきりと ことわる。

断る

⑨ 試合に備えて 体力を 十分にやしなう。

養う

⑩ パーティーに したしい友人を 招く。

親しい

年

組

番

氏名

次の文の——線を引いた部分の漢字が正しければ○を、まちがっていれば正しい漢字に直して、下の に書きましょう。

例 友達と 駅で 合う。

- ① 強い相手に 協力して 立ち向かう。
- ② 午後から 会議を 再会する。
- ③ 教室の 測面に 標語をはった。
- ④ 勉強したので 二学期の成績が 上がった。
- ⑤ 自動車の 構造は とても複雑だ。
- ⑥ 友達から えん筆を 借りた。
- ⑦ 妹の がんばりに 関心した。
- ⑧ 学校で 理科の実験を 行った。
- ⑨ 野球の試合で となりの学校に 大勝する。
- ⑩ 公民館で パソコンについて 公義を受けた。

【解答】

漢字を書く②（まちがえやすい漢字）

五年

年

組

番

氏名

次の文の——線を引いた部分の漢字が正しければ○を、まちがっていれば正しい漢字に直して、下の□に書きましょう。

例 友達と 駅で 合う。

会

① 強い相手に 協力して 立ち向かう。

○

② 午後から 会議を 再開する。

再開

③ 教室の 側面に 標語をはった。

側面

④ 勉強したので 二学期の成績が 上がった。

成績

⑤ 自動車の 構造は とても複雑だ。

構造

⑥ 友達から えん筆を 借りた。

○

⑦ 妹の がんばりに 関心した。

感心

⑧ 学校で 理科の実験を 行った。

実験

⑨ 野球の試合で となりの学校に 大勝する。

○

⑩ 公民館で パソコンについて 公義を受けた。

講義

年

組

番

氏名

漢字の成り立ちには、次のようなものがあります。

ア 物の形をかたどった漢字（象形文字）

イ 意味を図形や記号で表した漢字（指事文字）

ウ 漢字の意味を組み合わせた漢字（会意文字）

エ 意味を表す部分と音を表す部分とを組み合わせた漢字（形声文字）

次の①～⑳の漢字の成り立ちとしてもっともふさわしいものを、右のア～エから一つ選び、漢字の下の（ ）に書きましょう。

① 川（ ）

② 一（ ）

③ 銅（ ）

④ 岩（ ）

⑤ 耳（ ）

⑥ 上（ ）

⑦ 森（ ）

⑧ 財（ ）

⑨ 末（ ）

⑩ 加（ ）

⑪ 人（ ）

⑫ 絵（ ）

⑬ 日（ ）

⑭ 矢（ ）

⑮ 魚（ ）

⑯ 清（ ）

⑰ 二（ ）

⑱ 間（ ）

⑲ 眼（ ）

⑳ 飼（ ）

【解答】

漢字の成り立ち①

五年

年

組

番

氏名

漢字の成り立ちには、次のようなものがあります。

ア 物の形をかたどった漢字（象形文字）

イ 意味を図形や記号で表した漢字（指事文字）

ウ 漢字の意味を組み合わせた漢字（会意文字）

エ 意味を表す部分と音を表す部分とを組み合わせた漢字（形声文字）

次の①～⑳の漢字の成り立ちとしてもっともふさわしいものを、右のア～エから一つ選び、漢字の下の（ ）に書きましょう。

- | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ① 川 | (ア) | ② 一 | (イ) | ③ 銅 | (エ) | ④ 岩 | (ウ) |
| ⑤ 耳 | (ア) | ⑥ 上 | (イ) | ⑦ 森 | (ウ) | ⑧ 財 | (エ) |
| ⑨ 末 | (イ) | ⑩ 加 | (ウ) | ⑪ 人 | (ア) | ⑫ 絵 | (エ) |
| ⑬ 日 | (ア) | ⑭ 矢 | (ア) | ⑮ 魚 | (ア) | ⑯ 清 | (エ) |
| ⑰ 二 | (イ) | ⑱ 間 | (ウ) | ⑲ 眼 | (エ) | ⑳ 飼 | (エ) |

年

組

番

氏名

漢字の成り立ちには、次のようなものがあります。

ア 物の形をかたどった漢字（象形文字）

イ 意味を図形や記号で表した漢字（指事文字）

ウ 漢字の意味を組み合わせた漢字（会意文字）

エ 意味を表す部分と音を表す部分とを組み合わせた漢字（形声文字）

次の①～⑳の漢字の成り立ちとしてもっともふさわしいものを、右のア～エから一つ選び、漢字の下の（ ）に書きましょう。

①馬（ ）

②三（ ）

③鳴（ ）

④紀（ ）

⑤武（ ）

⑥山（ ）

⑦明（ ）

⑧因（ ）

⑨河（ ）

⑩門（ ）

⑪火（ ）

⑫板（ ）

⑬手（ ）

⑭週（ ）

⑮名（ ）

⑯下（ ）

⑰際（ ）

⑱林（ ）

⑲職（ ）

⑳象（ ）

【解答】

漢字の成り立ち②

五年

年

組

番

氏名

漢字の成り立ちには、次のようなものがあります。

ア 物の形をかたどった漢字（象形文字）

イ 意味を図形や記号で表した漢字（指事文字）

ウ 漢字の意味を組み合わせた漢字（会意文字）

エ 意味を表す部分と音を表す部分とを組み合わせた漢字（形声文字）

次の①～⑳の漢字の成り立ちとしてもっともふさわしいものを、右のア～エから一つ選び、漢字の下の（ ）に書きましょう。

①馬（ア）

②三（イ）

③鳴（ウ）

④紀（エ）

⑤武（ウ）

⑥山（ア）

⑦明（ウ）

⑧因（ウ）

⑨河（エ）

⑩門（ア）

⑪火（ア）

⑫板（エ）

⑬手（ア）

⑭週（エ）

⑮名（ウ）

⑯下（イ）

⑰際（エ）

⑱林（ウ）

⑲額（エ）

⑳象（ア）

年

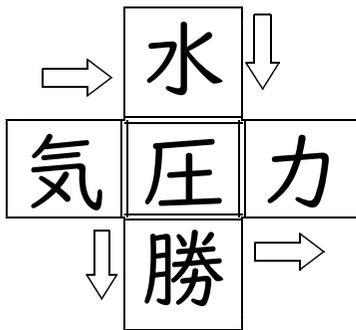
組

番

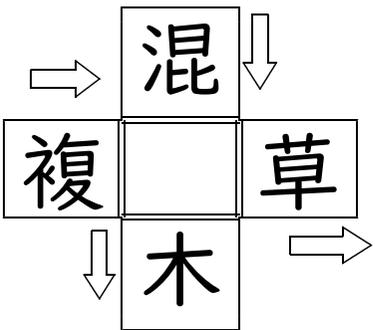
氏名

が、読み方は音でも訓でもかまいません。
□に漢字を一字入れて、二字の熟語を四つ作りましょう。矢印にしたがって読みます

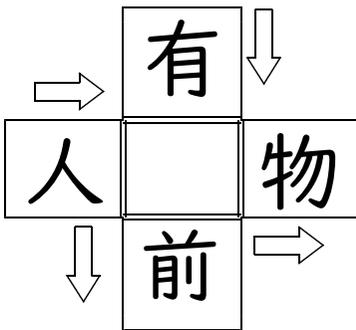
例



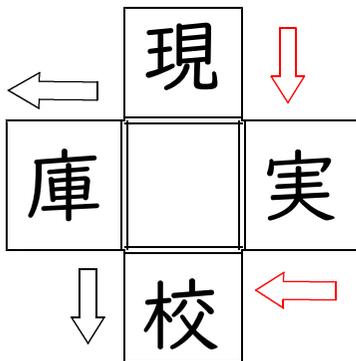
2



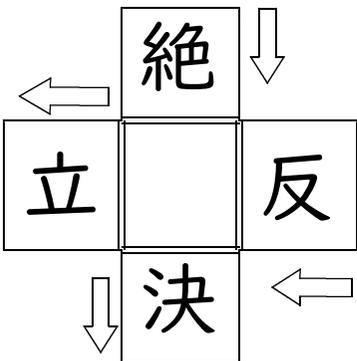
4



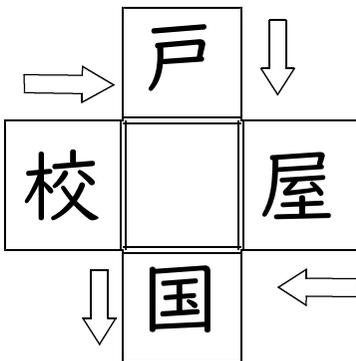
1



3



5



【解答】

二字熟語を作る

五年

年

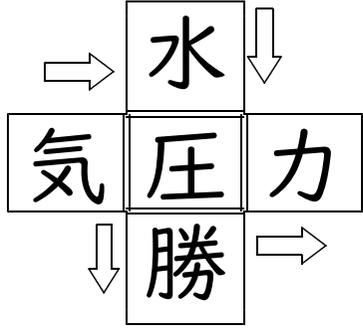
組

番

氏名

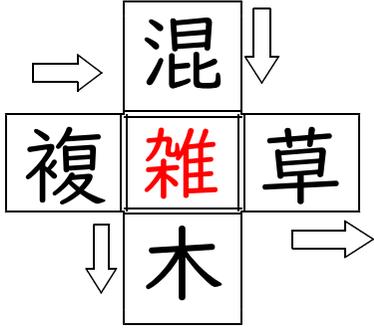
□に漢字を一字入れて、二字の熟語を四つ作りましょう。矢印にしたがって読みますが、読み方は音でも訓でもかまいません。

例

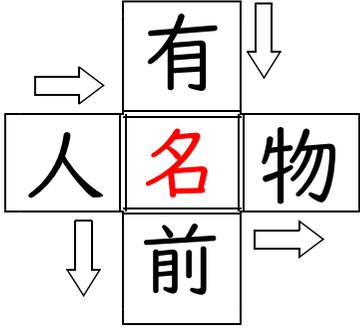


(水圧・圧勝・気圧・圧力)

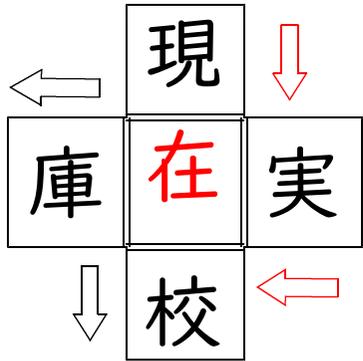
2



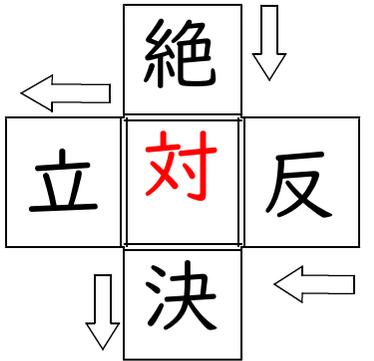
4



1



3



5

